



てき丸君News 第29号

発行：公益社団法人全国産業廃棄物連合会

〒106-0032 東京都港区六本木3丁目1番17号

TEL 03-3224-0811 FAX 03-3224-0820

<http://www.zensanpairen.or.jp>

第30回理事会を開催

当連合会の第30回理事会を7月12日に開催しました。

今回の理事会では、①地域協議会役員について、②委員会委員等の選任について、③平成28年度適正処理推進事業等活動支援金交付について、④保存期間経過後会計関係書類の処分について、の4つの議案を審議し、連合会法人名称の変更や「産業廃棄物処理業（廃棄食品 堆肥化・飼料化）実地確認チェックリスト」に関する協議等も行いました。また、報告事項では、本年11月11日に岡山市で開催する「第15回産業廃棄物と環境を考える全国大会」の準備状況等を報告しました。（総務部・古川）

全国正会員事務局責任者会議を開催

平成28年度第1回正会員事務局責任者会議を7月29日、東京都港区のアジュール竹芝で開催しました。

今回の事務局責任者会議は、平成28年度における事業運営の概要として①平成28年度事業計画骨子、②廃棄物処理法等改正、③産業廃棄物処理業（廃棄食品 堆肥化・飼料化）実地確認チェックリストの策定、④労働災害防止計画の実施、⑤産業廃棄物処理業における人材育成方策検討調査について等を議題とし、連合会担当者からの説明・報告、正会員事務局責任者との意見交換等を行いました。（総務部・古川）

委員会・部会便り

●最終処分部会・処分場早期安定化分科会●

最終処分部会運営委員会・処分場早期安定化分科会合同会議を6月29日に開催しました。当日は環境省にもご出席いただき、「特定産業廃棄物を理立処分している最終処分場の維持管理要件の見直し」「水銀に関する水俣条約のための国内措置」「熊本地震により発生した災害廃棄物を安定型処分場で処理する場合の特例措置」を議題として意見交換を行いました。

また、事務局より「維持管理積立金の損金算入措置」「廃棄物処理法改正に向けた提案の取りまとめ」について、公益財団法人産業廃棄物処理事業振興財団より「産業廃棄物最終処分場の跡地利用等の推進を目的とした研究結果報告」について報告がありました。（調査部・福田）

●マニフェスト推進委員会●

平成28年度第1回マニフェスト推進委員会を7月6日に開催しました。議題は「紙マニフェストと電子マニフェストの利用状況」「電子マニフェスト運用支援業務（平成28年度電子マニフェスト運用支援業務、平成29年度電子マニフェスト運用支援業務）」でした。

「電子マニフェスト運用支援業務」では、平成28年度事業実施における現状と課題、平成29年度事業の調整状況について意見交換を行いました。（調査部・福田）

廃棄物処理
法の見直しを
審議する中央
環境審議会廃

廃棄物処理制度専門委員会 論点整理案など審議

廃棄物処理制度専門委員会の第4回目の会議が8月2日に開催されました。今回の委員会は、一般社団法人全国清掃事業連合会と一般社団法人日本環境保全協会からの意見を聴取するとともに、同法見直しに関する論点整理の第1案が環境省より提示されました。

論点整理案では、「廃棄物処理政策において今後検討すべき論点」として、排出事業者責任の徹底や有害物質管理の在り方、優良産廃処理業者認定制度の充実等が取り上げられており、同省担当者より概要の説明が行われました。

委員会委員である当連合会の永井副会長（法制度対策委員長）が、廃棄物処理法等の見直しに関する連合会意見書の要望事項に基づき、論点整理案の内容の追加等を意見しました。

これまでの委員会の経過については下記をご覧ください。（総務部・古川）

<http://www.env.go.jp/council/03recycle/yoshi03-10.html>

委員会・部会便り

●安全衛生委員会●

平成28年度第2回安全衛生委員会を7月11日に開催しました。
議題は「産業廃棄物処理業における労働災害防止計画の目標達成に向けた取り組み」でした。
本計画の目標達成に向けた取り組みとして「会員企業の安全衛生活動の現状調査」、「労働災害防止計画（協会版）」の作成について、具体的な内容を審議いただきました。（調査部・戒能）

「環境産業合同入社式」埼玉県協会が県と共同で開催

6月6日、さいたま市内で、平成28年度環境産業合同入社式が開催され、県内の産業廃棄物処理業に新たに採用された社員、関係者など117名が参加しました。

合同入社式は、新入社員の定着とモチベーションの向上を目的として、県と協会が共同で実施したものです。

式では新入社員代表による誓いの言葉、先輩の激励の言葉の後、NPO法人環境文明21の藤村コノエ氏による講演が行われました。

また、式の後には名刺交換会がにぎやかに行われ、参加者の仲間作りを支援しました。

（報告：一般社団法人埼玉県環境産業振興協会）



官公庁関係ニュース

●中小企業等経営強化法に基づく固定資産税の軽減措置がスタート●

中小企業が行う機械装置の設備投資を支援するため、7月に施行された中小企業等経営強化法に基づく固定資産税の軽減措置を柱とする支援策が本格的にスタートします。

今回実施される固定資産税の軽減措置は、中小企業者（資本金1億円以下等）が新たに取得する機械装置について、一定の要件を満たした場合に当該機械装置に係る固定資産税を2分の1に軽減（3年間）するというものです。軽減対象となる機械装置の要件は、投資額160万円以上の10年以内に販売開始された機械装置で、従来設備に比べて生産性が1%向上できること等とされています。

産業廃棄物処理業者が上記の措置を受けるには環境大臣宛に所定の申請書を提出する必要がありますが、環境省ではこの固定資産税の軽減措置を産業廃棄物処理業に適用するための指針作りを進めています。中小企業等経営強化法の概要は下記をご覧ください。（総務部・古川）

<http://www.chusho.meti.go.jp/keiei/kyoka/>

【環境省】

◇平成28年度省CO2型リサイクル高度化設備導入促進事業（2次公募）

<http://www.jwrf.or.jp/a16406.html>

◇平成28年度二酸化炭素排出抑制対策事業費等補助金（CO2削減ポテンシャル診断推進事業）のうち低炭素機器導入事業（2次公募）

<http://www.lcep.jp/equipment/h28/O2koubo.html>

◇平成28年度低炭素型廃棄物処理支援事業補助金（廃棄物高効率熱回収事業及び廃棄物燃料製造事業）の2次公募開始及び説明会開催について

<http://www.jwrf.or.jp/a16471.html>

◇「低炭素杯2017」募集のお知らせについて

<https://www.zenkoku-net.org/teitansohai/>

●INDUST 8月号特集「プラスチック・ナウアデイズ」●

プラスチック・リサイクルはいまどのような状況なのでしょうか。わが国における2013年度の廃プラスチック総排出量は年間940万t前後とされております。その約半数が一般廃棄物、約半数が産業廃棄物となり、一廃も産廃もその過半数がサーマル・リサイクルされております。処理処分については、産廃では再生利用が進められる一方で埋立処分が比較的多く、一廃はケミカル・リサイクルと単純焼却が比較的多いです。一廃・産廃の単純焼却と埋立を合わせた未利用廃プラは全体の18%、総量173万tとなり、いかに合理的な処理処分を行い、それらを抑制していくかが課題となります。春先には答申が出され、いよいよ動き始めた廃プラも含む容器包装リサイクル制度とともに、プラスチック・リサイクルの現状をみます。
(事業部・東方)

- 主な行事予定 - (8月17日～9月28日)

【8月】

- 17日 第1回法制度対策委員会
- 23日 産業廃棄物処理実務者研修会 (広島)
- 29日 第2回低炭素社会実行計画目標等検討会

【9月】

- 1～2日 能力アップセミナー営業コース (東京)

- 5日 第1回総務倫理委員会

- 6日 第2回最終処分部会運営委員会

- 8日 第5回青年部協議会幹事会 (福井)

- 8～9日 能力アップセミナー現業管理コース (東京)

- 13日 第1回中間処理部会運営委員会

- 14日 産業廃棄物処理実務者研修会 (大分)

- 27～28日 能力アップセミナー営業コース (大阪)

平成28年度 産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナーのお知らせ

当連合会では平成28年度「産業廃棄物処理業従事者能力アップセミナー」を下記の要領で開催いたします。

受講希望の方は、当連合会HP、または参加申込用紙に必要事項をご記入の上、お申込頂きますようお願い致します

<日程>

◎営業コース

開催地	開催日	会場名	定員(人)
東京	平成28年 9月1日～2日	連合会会議室	各会場 30
大阪	平成28年 9月27日～28日	大阪商工会議所	
愛知	平成28年 11月1日～2日	吹上ホール	
東京	平成28年 11月8日～9日	連合会会議室	

◎現業管理コース

開催地	開催日	会場名	定員(人)
東京	平成28年 9月8日～9日	連合会会議室	各会場 30
大阪	平成28年 10月18日～19日	大阪商工会議所	
愛知	平成28年 11月29日～30日	吹上ホール	

※1日目9:45～18:30、2日目9:30～16:30までの予定です。

<カリキュラム>

	営業コース	現業管理コース
講義	<ul style="list-style-type: none"> 業界をとりまく最新動向（仮題） 産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） 営業社員の基本的役割 マーケティングの基本 プレゼンテーションの基本 	<ul style="list-style-type: none"> 業界をとりまく最新動向（仮題） 産廃処理事業の経営戦略と社員への期待（仮題） 操業管理、設備保全、原価管理 プレゼンテーションについて 安全衛生管理概論
グループワーク	<ul style="list-style-type: none"> 自社紹介 顧客情報管理シートの作成 ケーススタディ、グループワーク 	<ul style="list-style-type: none"> 自社紹介 安全風土づくりの研究 ケーススタディ、グループワーク

※すべての科目を受講し、研修会を修了された方には、修了証を交付いたします。

※本セミナー（現業管理コースのみ）は、継続学習制度（CPDS）に認定されております。

【受講申込・問合せ先】

（公社）全国産業廃棄物連合会HP（<http://www.zensanpairen.or.jp>）をご覧頂くか、事業部／能力アップセミナー担当・横山（TEL 03-3224-0811）までご連絡下さい。

